

## 明後日体育祭。楽しもう！

延期となった体育祭が、いよいよ明後日。現在、京都も全国的にも、感染者数は大きく減少。緊急事態宣言も解除となり、明るいムードの中で行えそうです。今年初めて3学年が同じ場所に集まることになる朝の開会式。待ち遠しくてたまりません。

さて今年の体育祭。現3年生が1年生の時に経験した『フルスペック』の体育祭どころか、昨年度の体育祭から、さらに内容の縮小や変更を行いました。最も大きな変更が「縦割りの団体競技」の中止。3種目のどれかに全員が出席し、色別で競ったのですが、残念です。しかしその分、個人競技の「アスレチック走」を行うことにしました。個人種目ですが、色別の得点になります。みんなの応援を受けて走ることになるでしょう。

もうひとつ大きな変更は、グランドでの色別練習と予行練習の中止。学年練習は3年生の1回だけ写真下)。でも、色別の「結団式」は、3年リーダー中心に、ZOOMで行いました(写真右下)。工夫され、とても良かったと思います。予行練習も各教室で映像を通しての実施。さすがに色別リレーは「ぶつつけ本番」は危険で、昼休み2日間、練習時間を確保しました。その他は体育の時間の説明だけで、応援席・招集・閉会式の確認など、出来ていませんが、「本番に強い」みなさんの正しい判断による素早い行動に期待します。では、一生懸命最後まで走り切る格好いい姿と、笑顔があふれる、楽しい体育祭になることを期待しています。



### 体育祭保護者参観について

お知らせしました通り、保護者の参観は今年度もご遠慮願います。中止、または学年別実施もやむを得ない中での全校実施です。大規模校の割には狭いグランドへ、保護者の皆様をお招さることは、難しい状況です。それに代わる、動画の配信も検討しましたが、プライバシー面の理由から、難しいと判断致しました。申し訳ありませんが、ご了承願います。

サインに応じる宇津木さん



### 令和3年度全国学力学習状況調査

4月22日に、本校3年生を対象に実施された「全国学力学習状況調査」では、国語と数学のテストと同時に、家庭での過ごし方や学習時間を問う調査も実施されており、本校の生徒の様子を、学校だよりで紹介していきます。

#### 総合結果(国語・数学)

本校生徒の国語・数学の正答率は、いずれも全国平均・京都府平均を数ポイントずつ上回りました。問題別の正答率もすべて全国・京都府の平均を上回り、どのような種類の問題に対して最も力を発揮し、バランスよく学習内容が身についていると思われます。無回答率も小さく、最後まであきらめずに取組む姿が表れています。その上、回答時間にも余裕があったようで、集中力もあると言えます。

#### 国語科より

全体的によくできています。文章から読み取った内容や理由を説明したり、それについての自分の考えを書いたりする問題は正答率も高く、日々の学習の成果が出ています。一方で、文章の推敲や慣用句、敬語に関する問題など、普段学習で取り組む機会の少ない問題は正答率が低くなっています。

日頃から、自分の文章を推敲したり、敬語を正しく使つたり日常的に国語の力を磨くよう意識・行動しましょう。

・文章を見直そう！

・敬語を使って会話をしよう！

#### 数学科より

全般的に概ね良好な結果です。内容としては、数学的な見方や考え方、記述式の問題などに対して5P程度高く、ある程度問い合わせて書くことができているようです。

また、数量や図形の知識・理解についても5P程度高く、問題に対しての解答で、説明・表現ができているようです。しかし、特に資料の活用の分野では言葉の意味をあまり理解できていないため、答えを求めることができなかったり、十分な説明できなかったりしていることありました。今後伸ばしてほしい力です。



### 10/30(土)洛北文化の日開催します

#### = 文化系部活 合同発表会 =

コロナ禍のため、発表の機会を失った文化系の部活が、合同で発表会を行います。これは昨年度も同じ状況の中、顧問の先生方が、工夫して実施にこぎつけてくれた形です。現在、参加部活は未定ですが、体育馆系の部活は、この日一日体育馆を空けてくれています。

## G I G Aスクール進む

### 2年生「インターン学習」

タブレット端末の活用が進んでいます。先日は、家庭のWi-Fi環境等の確認のため、持ち帰りを行いました。接続できましたか。ただし活用が進み、慣れてくると、ちょっと「いたずら心」が支配になってきます。扱いも難くなるのも。最初に確認された「ルール」を大切にした上で、有意義に活用してください。

さて、このG I G A端末を活用し、2年生が「インターン学習」を進めています。インターン学習とは、企業が社会に生み出す価値を体験的、主体的に探究することを通して「働くということ」について一人一人が考える学習です。10時間の授業設定で、前半の5時間は、実在する企業にインターンし、アンケート調査や分析を行います。後半の5時間は、企業で働く人の「仕事をする想い」や「働くことの現実」について話を聞き、「自分にとって働くとは何か?」という問い合わせ合います。1回目の学習では、オリエンテーションとして実社会に目を向けるため、企業の理解度チェックやクイズなどを行いました。



G I G Aスクールのおかげで、コロナ禍でもこのような学習ができるのですね。【写真は2回目の様子です】

### うれしいお便り (市原野小西田校長先生より)

毎朝8時から校門前で、児童を迎え入れていますが、校門前を通る通学途中の洛北中学校のほとんどの生徒さんが、会話をしたり優しい感じで「おはようございます」と挨拶をしたりしてくれます。中には、自分から元気よく挨拶をしてくれる生徒もいます。

また先日、近くの神社前で立っていても同様に、きちんと挨拶をしてくれます。ここ数年、本小の周辺では、穏やかかつ丁寧なあいさつをしてくれる中学生が本当に多いなあという印象です。

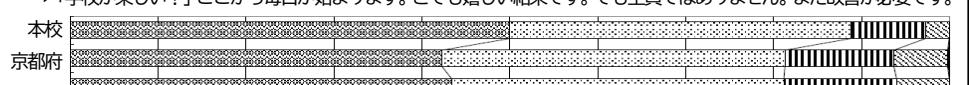
「中学生諸君、毎朝さわやかな挨拶をありがとうございます！」と声を大にして言いたい気分です。

#### 生徒質問紙より

■1. 当てはまる ■2. どちらかといえば、当てはまる ■3. どちらかといえば、当てはまらない ■4. 当てはまらない ■その他 ■無回答

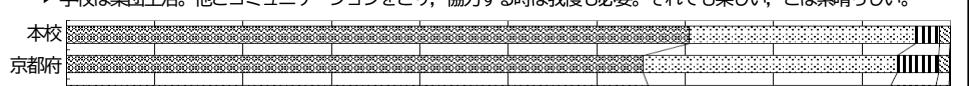
#### Q. 学校に行くのは楽しいと思いますか

▶「学校が楽しい！」これから毎日が始まります。とても嬉しい結果です。でも全員ではありません。まだ改善が必要です。



#### Q. 友だちと協力するのは楽しいと思いますか

▶学校は集団生活。他とコミュニケーションをとり、協力する時は我慢も必要。それでも楽しい、とは素晴らしい。



#### Q. 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか

▶違う意見を受け入れることができる豊かな心や、多様な考え方を尊重できる人権感覚が育っているのがわかります。

